

ふるさと農園

北風の大寒の農園



素盞鳴尊神社、正月の神社は特にすがすがしい。寒菊はこの寒い北風の中で花を咲かせています。



白菜は外の葉っぱに包まっています。エンドウはワラのマントをきてこの寒さの中で少しづつ伸びています。イチゴは寒そうです。でも地中では根が伸びているのでしよう。S・O

会員だより

大神神社に初詣

大和の国一の宮、三輪明神、大神(おおみわ)神社は三輪山のお山自体を社体とするお宮です。三輪山は稜線の美しい富士山型の山で古代の人が神として崇めたのも判る気がします。

大神神社は大物主大神(おおものぬしのおおかみ)すなわち大国主命(おおくにぬしのみこと)をお祭神とする、国土開拓の神様です。三輪山の麓、巻向遺跡は近年の発掘でかの邪馬台国があった場所ではないかといわれています。日本書紀に記された大和朝廷発祥の地とされているところです。

つわぶきの花は球状に

今秋のつわぶきの花はサッカーボール様に咲きました。普通茎を長く伸ばし、その先に花を付ける事が多いのですが、こんな状態で風にゆらゆらと揺れると蹴りたくなります。春の若葉はてんぷらにして楽しめます。

葉も茎も薬用。海辺の自生から栽培へ

“落つ雨にすぐ掃きやめぬ石路の花” 江女 S・U



不思議な議論は大和朝廷に国譲りを迫られて、それを受け入れ、大和に支配された大和

主が国土開拓の神としてこの地に祀られていることで、昔から大きな謎となつています。その大神神社へ初詣に行つて来ました。

元日から降つた雪が積もり、例年になく神々しい朝でした。

万葉集に 新しき年の初めに 豊(とよ)の年

しるすとならし 雪のふれるは

とあつたのを思い出し、新年早々めでたいことだとうれしくなりました。

京都から(京都は10センチ以上の積雪でした)「みやこ路快速」で奈良へ出て、桜井線で三輪

まで。神社はたくさんの人出で、参道は屋台店がならんで賑やかでした。

参道の両側は鬱蒼とした樹木が生い茂り昼なお暗く、年代の古さを語っていました。

大神神社は最近、パワースポットとしても話題になつています。

神社の境内および周辺には、古代から祭られていたたくさんのお宮があります。



狭井神社(さいじんじや)薬井戸から湧き出る神水は万病に効くといわれています。久延彦神社(くえひこじんじや)いわいる山田の案山子で「足は行かねど天下のこと尽(ことごと)に知れる神」とい

われ、受験、進学、就職など知恵の神とされています。大直禰子神社(若宮、おおただねこじんじや)歴代、大神神社の大神主(宮司)を務めた高宮氏はこの神の子孫だといわれています。その他案内書によればたくさんのお宮が祭られています。

さてこれからどこへ行こうかと思つた矢先、激しく雪が舞い始めました。めでたいのも少々困るなと思ひながら仕方なく帰途に着きました。F・M

七年目の初成り

夫の古希に「ゆず」と「レモン」の苗木を小さな庭に植えました。花は咲けども一つも実

勝手生りの冬瓜

狭い我が家の庭のツゲの陰から芽を出し、山芋と競うように茎を伸ばし、夏の終りごろ結実した。見るに見かねる程重そうになり、三方から紐で支えていて、遂に12月に収穫、3.5キロ。冬まで保存がきくというので冬瓜とか、冬に種をまいた方が味が良いという説も。インド原産、我が家ではエリンギ入りカレーシチューが好評。 S・U



が成らなかつた。昨年の夏ごろから2cm位の青い実が落ちずに成長していった。毎日のように実を数え、台風にもめげず、秋ころレモン8cm、ゆず5cmになり確信しました。

そして、隣の金柑に負けずに、黄色のレモンの実20個、ゆずの実30個実つた。レモンの塩、砂糖漬けや香りのよ



HELP!

「概輪だより」編集を助けてくださる方を募っています。

始めは難しく感じますが、パソコンの勉強ができます。

ワールドのいろいろな機能が使えるようになります。

助けてください!

よろしくお願ひします。ご連絡をお待ちしています。 北村澄子